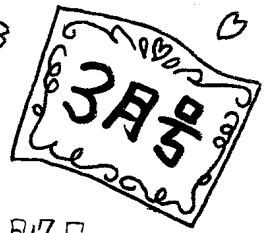


ゆり組 だより



平成29年3月7日
ときわ保育園 担当 鈴木(美)

いよいよ保育園生活、最後の月になりました。「みんなとお別れするの淋しいな...。」と話す子もいますが、それ以上に「1年生になる」という期待で、いっはいの子ども達です。

さて、お別れ遠足で行った自然博物館では、大きな恐竜の骨を見上げ「すごい!!」と驚いたり、身近な生き物について興味津々の姿も見られました。見ている際もお友だちと手をずっと繋いでいたり、楽しそうにはしゃぐ姿もたくさん伺え、微笑ましかったです。帰りの時間が近づいて来ると、「まだ帰りたくない!」「もっとみんなと一緒にいたい。」という声も聞かれ、一人ひとりの心に残る遠足となったようです。

また、先日 ひまわり組や職員と一緒に行った「お別れ会」では、すみれ組からお花のペンダントをもらったり、ひまわり組のオペレッタの発表を見ては、大声で笑ったりと楽しんでいました。

そして、一番楽しみにしていた「おにきらず作り」。保育者の説明を聞くと、そのままひまわり組に「これ位入れてね。」「大丈夫?出来る?」と気にかけて声を掛ける姿が自然に見られ、嬉しい気持ちになりました。自分達で作ったおにきらずは格別だったようで、ペロリと食べていました。終わってからも楽しかった話が盛り上がる子ども達でした。

ゆり組でのこの一年、行事を重ねる度に一步一步成長した姿も見せてくれました。保育園での思い出を大切にこれからの生活に活かして、いって欲しいと思います。

保護者の皆様には、今までたくさんのご協力や温かいお言葉といただき、ありがとうございました。

